

令和7年度 第3回 TAITO フューチャースクール検討委員会 モデル校報告

令和7年9月18日
台東区立上野小学校
校長 田中 康雄

1 校務における Google Workspace の活用

- (1) Google ドライブの活用による情報共有:クラウドを活用した業務遂行の意識の向上
 - リンクの活用による学校行事実施案や学習指導案等の精度の向上
- (2) Google Chat の活用による情報共有:参画意識の向上・働き方改革への寄与
 - 学校行事実施案や学習指導案等の円滑な協働編集

The screenshot shows a Google Sheets document titled '第1学年 図画工作科 学習プラン'. The document is a learning plan for the first year of art and craft, divided into several sections:

- 教材名: つくって へんしん**
- 図画工作科の目標**: 表現力と想像力を育むことで、創造的な見方・考え方を身につけさせ、生活や社会の中の様々なことの豊かさを知る資質・能力を育成することを目指す。
- 達成目標**: 【1】変身グッズの作り方を理解する。
【2】変身したいものを考える。
【3】変身グッズを作ったり造ったりすることを楽しむ。
- 評価標準**: 【1】変身グッズをつくることを通して、形や色などに気付いている。(変身グッズの作り方や操作方法などをいろいろと話ししながら、楽しむことをもとに手元で工夫して表していく。
【2】変身する姿を写真や絵で表現している。主な部分や変身の動作の面白さや楽しさ、いろいろな変身方法について語りながら、自分の変身や他の人に声を出している。
【3】変身したいものに合わせた変身グッズをつくることや、変身する学習活動に楽しく取り組もうとしている。
- 授業構想 (全5時間程度)**: 単元を貫くテーマ：造形的な見方・考え方を個がせた学び方～自分で想像・選ぶ・つくる・見る・止まらないワクワク～
- 流れ 時間**: 1 (準備) 2 (本題) 3 4 5

流れ	時間	担当者・誰が	考え方: つくる	ひきだし
1 準備	1	「材料に触れ、操作ができることが好きを図る。 (四つ角・八つ角・白墨線糊・タッチポンチ・両面テープ・はさみ) 主張材料をして、変遷と話したり遊んだりしながら画面操作で遊びができる かトイマークを握らせる。」	「自分でや述浜。材料の種類を知る。 必要な材料を選び、 自分が考えた変身グッズを作る。」	①「へんしんファッショ」 ②「へんしんファッショ」
2 本題	2		「変身した姿を写真に撮る。 ②アナウンスの練習をする。=ふり返り (つくったもののテーマ。どのようなところを見てほし。」	

* 単元デザインを協働編集

- (3) Google カレンダーの活用による情報共有:クラウドを活用した業務遂行の意識の向上
 - 学校行事実施案等の円滑な共有

(4) NotebookLM の活用による情報共有:働き方改革への寄与

- 企画委員会や研究推進委員会等での議論のアウトラインを短時間で把握
- 中教審教育課程企画特別部会配付資料（論点整理）のアウトラインを短時間で把握

The screenshot shows a presentation slide from NotebookLM. The title of the slide is 'この教育課程改革：より本の教育革命：少ないこい学びへの転換 は、より豊かなこと' (This education curriculum reform: A more substantial education revolution: Transition from less learning to more abundant things). The slide contains the following text:

お休み中にすみません。
下2点の資料は、あの超巨大な論点整理資料等をLM君がスライド（音声付）にして説明してくれています。
そして、上野小が取り組んでいる研究の方向の妥当性を感じただければと思います。
100ページ超の資料を読み込むのは大変ですが、こちらは8分×2本
お休み開けて大丈夫ですので。まずはこちらを必ず御視聴ください！

* スライドや音声に変換

(5) Gemini の活用による文書作成補助:働き方改革への寄与

- 通知表所見文のたたき台の出力
- 企画委員会や研究推進委員会での議論のアウトラインを短時間で把握

The screenshot shows a Google Chat interface titled "ざっくばらんルーム【研究】". The "Chat" tab is selected. The message history includes:

- AI: AIとのやり取りは、「プロンプト」と呼ばれる命令文がカギになってきます。今回は、最初に
- AI: 「小学校2年生の担任の先生です。発表や目立つ活動はよくできるが、自分のこと、支度や字の丁寧さがいまいちちな子がいます。良い所は褒め、よくない所は正すような、アドバイスをする手紙の文例を5つ出してください。」
- User: と命令して、いい感じだったので、続けて
- AI: 「いい感じです。通知表の所見として保護者へ示すとしたらどのように示すか、文例を5つください。」
- User: とプロンプトに打ちました。参考までに。

At the bottom, there is a blue button labeled "GEMINI 活用例".

*通知表所見文たたき台を出力

2 校務における Google Workspace の活用による効果

(1) 「非同期・分散+協働」による活動連携の推進

- 教員の参画意識の向上（「主体的・対話的で深い学びの実装」に通底）
- 教員の働き方改革の推進（「多様性の包摂」「実現可能性の確保」に通底）

(2) 「論点整理」に示された「改訂議論を貫く三つの方向性」の担保

- 端末を活用しつつ、だれもが（「多様性の包摂」）、いつでもどこでも（「実現可能性の確保」）、自分で問題解決に取り組むこと（「主体的・対話的で深い学びの実装」）ができ、その価値を自覚化することができる児童・生徒の育成に寄与